

■Bead Art Show横浜2021冬

(横浜)

2～4日午前10時～午後5時(2日は同6時)、横浜港大さん橋国際客



船ターミナル大さん橋ホール(みなとみらい線日本大

通り駅徒歩7分)。入場無料。ビーズと刺しゅうアートの魅力を紹介する国内最大規模のビーズの祭典＝写真上。ハンドメイド作家による作品＝同下＝をはじめ、キットや材料、ツール、書籍などを展示・販売する。

ブース内講習も多数。来場前には事前登録が必要。詳細はイベント④。主催のジャパンビーズソサエティ⑤078(331)0884。



■BLUE MARINA@Riviera (逗子)

3～5日午後5時～8時、リビエラ逗子マリーナ ヤシ並木ストリート(JR逗子駅または京急線逗子・葉山駅からバスでリビエラ逗子マリーナ前または小坪下車5分)。美しい海や海洋ごみ問題への思いを込め、メインストリートのヤシ並木を鮮や

かなブルーにライトアップする＝写真。ビーチクリーン活動「LOVE THE BEACH」を行っている湘南ビーチFMが音頭を取り、期間中は毎日午後4時から材木座海岸でビーチクリーンを実施する(当日手ぶらで参加可能)。5日にはリビエラ主催のSDGsイベント「LOVE OCEAN」も開催。湘南一帯でビーチクリーンを行うほか、著名人によるトークライブやマルシェ、映画「プラスチックの海」の上映(800円)などが楽しめる。湘南ビーチFM⑥046(870)3313。



体験

■Sense Island - 感覚の島 - 暗闇の美術島 (横須賀)

1月22日～3月6日の金・土・日曜、祝日および2月10日の午後4時50分～午後9時、猿島一帯(京急線横須賀中央駅徒歩15分、三笠桟橋から船で10分)。各日400人。3500円、小中学生1500円(入島料、往復乗船料込み。横須賀市民は割引あり)。通常は入ることのできない夜の猿島を舞台にした芸術祭。今年のテーマは「音」。現代美術のアーティストら約15人が、トンネルや島内の環境音を使ったサウンドインスタレーション



博展/prism/撮影:Naomi Circus

(音の出る作品)や、猿島の歴史をひもとく映像作品などを展示する＝写真。夜の静寂と暗闇を感じながら、感覚が研ぎ澄まされていくようなアート体験ができる。チケット・詳細は同イベント④。問い合わせは、横須賀市文化スポーツ観光部企画課⑦046(822)8427。

展示

■「二人展 冬ごもり」陶展 (横浜)

12日まで、正午～午後6時(12日は同5時)、ギャラリー元町(JR石川町駅徒歩3分)。入場無料。横浜いずみ陶芸学院出身の荒井真澄さんと長崎豊子さんの二人展。水面を映した



青磁や光を通す蛸手、練り込みの一輪挿しなど約100点を展示・販売。クリスマスの贈り物や、「おうち時間」を彩る器をそろえた＝写真。木曜休み。同ギャラリー⑧045(663)7565。